

事業計画書

1. まえがき

昨年は東アジアや中東における地政学的リスクと米国トランプ政権や欧州各地の選挙等の政治リスクが強く意識され、先行きに対する不透明感に覆われた1年であった。世界経済では、米国・欧州等の先進国の着実な回復や中国の各種政策に支えられた景気持ち直しの動き等もあり、全体には緩やかな回復が継続する中、米国が先行する形で利上げや保有資産の圧縮等の金融政策の転換が慎重に進められている。我が国においては、雇用・所得環境等の改善を背景に世界経済の回復も受け、緩やかな回復基調で推移したが、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響等には留意する必要がある。

一方、川口市内の中小企業においては、景況感の回復傾向は一部に見られるものの、人手不足に伴う賃金上昇や原材料コストの上昇による企業収益の悪化等、リスクは内在しており、楽観できない状況にあると思われる。

2. 基本方針

地域産業の健全な発展、育成を図るため、信用保証事業をもって中小企業の振興に寄与するとともに、協会運営の一層の健全化に資することを基本方針とする。

3. 事業

(1) 信用保証事業

①川口市中小企業融資制度の債務保証業務

②当協会が独自に実施する融資制度の保証業務

③上記①②の相談

4. その他

役員研修会を実施する等、当協会の質的向上を図るとともに、公益目的支出計画を着実に履行していく。